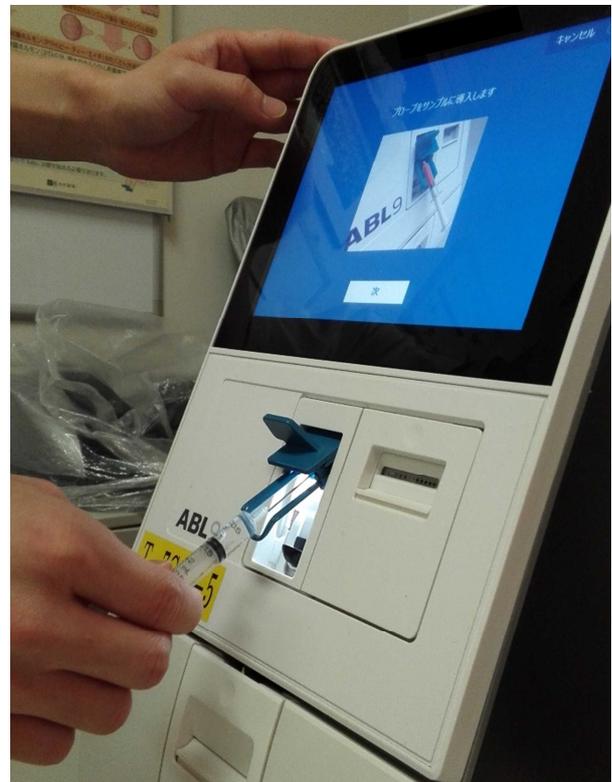


臨床工学科 ～CE ニュース：Vol. 4～

- ・ 当院、臨床工学科では医療機器の安全管理、運用コスト削減等の面から新たに導入する医療機器のデモンストレーションや、メーカーとの仲介などを行っています。
 - ・ 実際に当院で購入を検討している医療機器に対して、価格の相談や機器の使用目的・頻度や使い易さ、安全性等を考慮し各メーカーで比較しより良い医療機器の購入に携わっています。
 - ・ 医療機器についての専門的な知識を有している臨床工学技士だからこそ、より使いやすく、誰でも簡単に安全に使用できる医療機器の選定ができると考えています。
- ・ 今回は、血液ガス分析装置の購入を検討するため7日間程度デモとして使用し、その使い易さ、数値の精度や今の段階で病院に本当に必要か、などを検証しました。



- ・ この医療機器は血液ガス分析装置です。患者さまから採った血液をシリンジで吸わせると、自動で血液ガス分析をしてくれます。それに加えて透析治療に必要な透析液の成分も分析してくれます。(写真は透析液をシリンジで吸わせています。)

・ 医療機器は、誰でも簡単にそして安全に使用できる事が重要です。その為にも、医療機器の専門的な知識を有している臨床工学技士が機器の購入に関わる事は必要なことだと思います。
そして、今後長く使う機器を決める事は、やりがいのある事だということと同時に、購入後の安全使用やメンテナンス等に関してもしっかりと責任を持って取り組まないといけないなど改めて感じました。
今後も、より良い機器の購入に携わっていきたいと思っています。